

国立乗鞍青少年交流の家

のりくらSDGsチャレンジ

国立乗鞍青少年交流の家ではSDGs達成に向けたESD（持続可能な開発のための教育）を「のりくらSDGsチャレンジ」として行っています。



飛騨高山SDGsパートナー
登録証

登録番号 第 4 号

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立乗鞍青少年交流の家

上記の者を飛騨高山SDGsパートナーとして登録し、ここに証します。

令和4年9月15日

高山市長



高山市にSDGsパートナー登録をしました。

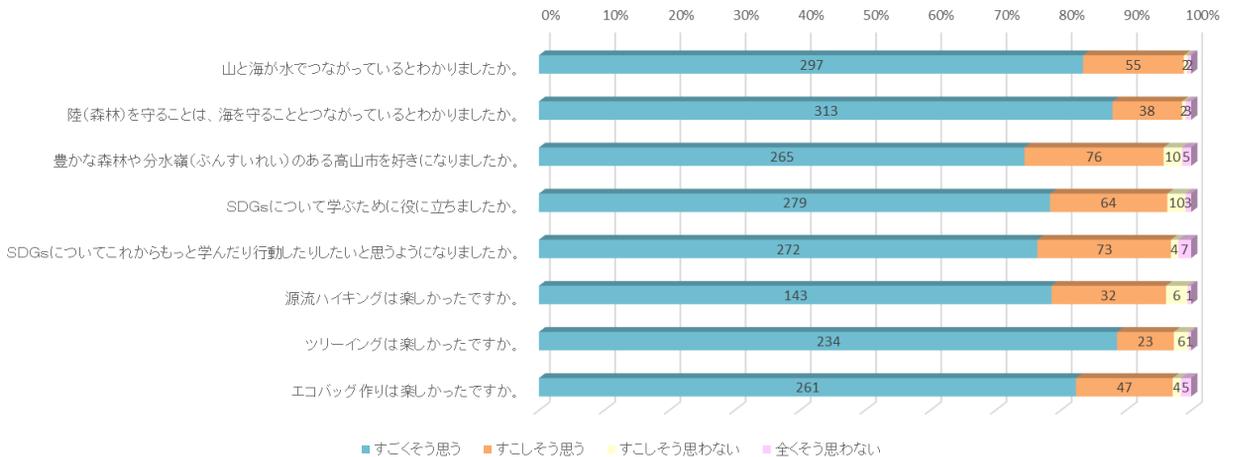
当所がある高山市は国が選定するSDGs未来都市となっています。高山市とSDGsパートナーとなり、SDGs達成に向けた取り組みを進めます。

緑深き山々と青く澄み渡る水に恵まれた郷土・高山。未来に向かい、その財産を守り、つないでいくために、私たちはSDGs達成に向けた取り組みに力を注いでいきます。

のりくらはSDGsに本気です。

令和4年度 実施後アンケート結果からわかること

参加者のSDGsプログラムに対する意識アンケート結果



- ・山と海のつながりを理解できている児童が83.4%いる。
- ・分水嶺のある高山市を好きになった児童が74.4%いる。
- ・SDGsを学んだり行動したりしたい児童が76.4%いる。

源流ハイキング (4月～11月・70分 無料)

森を散策しながら地下水が湧き出る場所を探す体験をします。海に流れていった栄養分豊かな水が魚を育てていることを理解します。分水嶺の上を歩くことができます。



感想より

- ・こんなに遠くから日本海につながるなんて驚いた。
- ・海は自分たちが守るんだ！と決意した。



エコバッグづくり (通年・60分・有料1人¥250)

綿バッグに葉の形を写し取る体験をします。葉脈を見て、蒸散と水の循環を理解します。また、エコバッグを使うことでレジ袋の削減につながり、マイクロプラスチックや二酸化炭素の削減に役立つことも理解します。



感想より

- ・葉脈がはっきり見える素敵なバッグができました！



ツリーイング (4月~11月・80分 有料1団体約4万円)

ロープを使い、自らの力で巨木に登る体験をします。巨木の生命力を感じながら、山の斜面を守ったり、地下水に溶けこむ養分を作ったりする樹木の役割を理解します。



感想より

- ・こんなに遠くから日本海につながるなんて驚いた。
- ・海は自分たちが守るんだ！と決意した。



こんな実施方法があります。

	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	
1 日目	1泊2日		入所式 ベッドメイキング等	昼食 活動説明 ①ツリーイング ②エコバッグ作り (連続あるいは 並行して実施可能)		夕食 入浴	ファイヤー	振り返り等	就寝
2 日目	起床	掃除	朝食	退所点検	③源流ハイキング (分水嶺まで歩く ことも可能)	昼食	退所式		

日割り

	A (40名)	B (40名)	C (40名)
10:00	入所式及びSDGsプログラム説明		
10:30	源流ハイキング (70分)	ツリーイング (80分)	エコバッグ (70分)
11:00			
11:30	エコバッグ (70分)	源流ハイキング (70分)	ツリーイング (80分)
11:00			
12:30	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩
13:00			
13:30	ツリーイング (80分)	エコバッグ (70分)	源流ハイキング (70分)
14:00			
14:30	活動のまとめ及び退所式		
14:50	バス出発		

宿泊することでゆったりした日程で体験できます。宿泊体験もできるため、より多くのことを学ぶことができます。

100名を超える団体であっても、並行して実施すれば3つのプログラムを体験できます。それぞれの学びがリンクしているため、深まりと繋がりを実感することができます。